

2017年度 公益社団法人 自動車技術会 関東支部 学術研究講演会プログラム
2018年3月6日 (火) 慶應義塾大学日吉キャンパス / Keio University (Hiyoshi Campus), March 06, 2018
2017-2018 JSAE KANTO International Conference of Automotive Technology for Young Engineers (ICATYE)

プログラム内容 (裏面に続く) / Program

| 時間 | 受付 (第4校舎 独立館 2階フロア) / Reception (2nd floor in the 4th Building Independence Wing (Dokuritsu-kan)) | | | | |
|--------------------------------------|--|---|---|---|--|
| 8:30~ | 受付 (第4校舎 独立館 2階フロア) / Reception (2nd floor in the 4th Building Independence Wing (Dokuritsu-kan)) | | | | |
| 9:15~10:30 | Room A (D303) | Room B (D306) | Room C (D309) | Room D (D308) | Room E (D307) |
| | A1 自動運転・運転支援 I / Autonomous driving・Driving assist I 座長: 堀内 伸一郎 (日本大学理工学部) | B1 ドライバ特性 I / Driver characteristics I 座長: 関根 太郎 (日本大学理工学部) | C1 車両運動 I / Vehicle dynamics I 座長: 馬場 雅之 (本田技術研究所) | D1 学生フォーミュラ / FSAB 座長: 佐藤 恭一 (横浜国立大学) | E1 English I 座長: 栗田 康介 (元いすゞ自動車株式会社) |
| | 1 Deep Learningを用いたドライバの覚醒度の評価に関する研究: 芝浦工業大学, 谷川 晴典 他2名 | 1 リスクポテンシャルを用いたドライバモデルにおける係数アルゴリズム化に関する研究: 日本大学生産工学部, 小林 祐人 他4名 | 1 輪荷重制御による車両運動性能の向上に関する研究: 芝浦工業大学, 町田 洸樹 他2名 | 1 学生フォーミュラEV用車体構造に関する検討: 神奈川工科大学, 橋本 拓也 他1名 | 1 Application of High Concentration of Butanol Blended Fuel on Electronic Fuel Injection Scooter Engine: National Taipei University of Technology, Chien-Chih Yin et al. |
| | 2 車庫間・歩車間通信を用いた一般道における自動運転システムの減速方法に関する研究: 芝浦工業大学大学院, 大塚 康史 他2名 | 2 ミリ波レーダを用いたドライバの覚醒度推定に関する研究: 芝浦工業大学, 田邊 有信 他2名 | 2 キャンパ角を有する三輪車両の運動特性に関する研究: 日本大学生産工学部, 大塚 悠太 他2名 | 2 Student Formula Japan (SFJ) 競技車両の設計・製作に関する一考察 (SFJ競技車両のシャシー・フレームについて): 国立大学, 二木 達也 他3名 | 2 Study of Secondary Zinc Air Battery - effects of cell configuration and air electrode on cell performance: National United University, Zhi-Yan Zhu et al. |
| | 3 車庫間通信システムを用いた情報提供の作動タイミングに関する研究: 芝浦工業大学, 菊地 真 他2名 | 3 自動運転中のドライバの覚醒度維持HMIに関する研究: 芝浦工業大学, 古谷 涼 他2名 | 3 リーン機構を有するパーソナルモビリティビークルの主観評価に関する研究: 日本大学生産工学部, 松田 明子 他6名 | 3 Student Formula Japan (SFJ) 競技車両の設計・製作に関する一考察 (SFJ競技車両のタイヤ・サスペンションシステムについて): 国立大学, 白倉 優樹 他3名 | 3 Primary zinc-air Battery for Emergency Applications: National United University, Wan-Sheng Zhang et al. |
| | 4 車群走行状態の動的推定に基づく減速予見情報表示システムの後方車群への影響評価: 日本工業大学, 小関 真央 他2名 | 4 ベイズ推定を用いた運転行動予測に関する研究: 芝浦工業大学, 佐藤 匠 他1名 | 4 ドライビングシミュレータの車両運動の模倣に関する研究: 芝浦工業大学, 矢野 大 他2名 | 4 Student Formula Japan (SFJ) 競技車両の設計・製作に関する一考察 (SFJ競技車両のタイヤ・サスペンションシステムについて): 国立大学, 香川 大輔 他2名 | 4 TIRE DEFLECTION APPROXIMATION VIA BODY KINEMATICS INFORMATION: Suranaree University of Technology, Narawith Phitchart et al. |
| 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | |
| 10:30~11:30 | ポスターセッション I [10:30~11:30] (会場: 第4校舎独立館2階D203) / Poster Session I [10:30~11:30] (Room D203 on 2nd floor in the 4th Building Dokuritsu-kan) 技術展示会 [10:30~16:00] (会場: 第4校舎独立館2階フロア) / Technical Exhibition [10:30~16:00] (2nd floor in the 4th Building Dokuritsu-kan) | | | | |
| 12:30~13:45 Room E 12:30~14:10 | A2 自動運転・運転支援 II / Autonomous driving・Driving assist II 座長: 鈴木 宏典 (日本工業大学) | B2 ドライバ特性 II / Driver characteristics II 座長: 大門 樹 (慶応義塾大学) | C2 車両運動 II / Vehicle dynamics II 座長: 長山 一郎 (日本大学生産工学部) | D2 安全 I / Safety I 座長: 松原 茂郎 (本田技術研究所) | E2 |
| | 1 確率共鳴を用いたLiDARによる物体認識に関する研究: 芝浦工業大学, 鹿浜 順弘 他2名 | 1 初心運転者の頭部挙動抑制と因子の調査: 東京電機大学大学院, 菅原 大智 他1名 | 1 小型電気自動車の自動運転制御の研究: 工学院大学大学院, 芝崎 恵悟 他2名 | 1 前面衝突時における胎盤早期剥離の受傷メカニズムに関する研究: 東京都市大学, 岩瀬 博 他4名 | 1 |
| | 2 ドライバの覚醒度が自動運転から手動運転への主権移動に与える影響に関する研究: 芝浦工業大学, 信夫 勇人 他2名 | 2 筋骨格力学モデルを用いた自動車のロールフィードバックに関する研究: 日本大学大学院, 渡辺 智人 他3名 | 2 自動車のコーナリング時の車体スリップ角検出手法に関する研究: 工学院大学, 高木 智規 他1名 | 2 自転車対自動車の衝突における自転車乗員の挙動に関する研究: 東京都市大学, 鈴木 悠斗 他5名 | 2 |
| | 3 群衆中で移動可能な自律移動モビリティに関する研究: 芝浦工業大学, 齋木 隆弘 他2名 | 3 簡易ドライビングシミュレータを用いた運転リハビリシステムの効果と各種能力診断および行動傾向との関係 (富士河口湖シニアドライバ...): 山梨大学, 酒井 勝太 他6名 | 3 時系列データを考慮したニューラルネットワークによる車体横滑り角の推定: 東京農工大学, 小山 陸 他1名 | 3 キッチンカーのフルラップ前面衝突時におけるシートベルトアンカー取り付けの改善に関する検討: 東京都市大学, 鬼本 大輝 他4名 | 3 |
| | 4 外界情報フィードバックとシャシー制御の統合制御: 工学院大学大学院, 土器 雄一 他2名 | 4 ドライビングシミュレータを用いた脳波によるドライバの運転意図の推定に関する研究: 芝浦工業大学, 貝田 智子 他2名 | 4 燃費性能と運動性能を両立したCVT変速コントロールの新手法の開発: ジャトコエンジニアリング (株), 森藤 伸彦 他7名 | 4 追突時の運転者が受ける衝撃がブレーキ操作に及ぼす影響の確認: 東京都市大学, 池田 巧 他5名 | 4 |
| | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 |
| 13:45~14:45 | ポスターセッション II [13:45~14:45] (会場: 第4校舎独立館2階D203) / Poster Session II [13:45~14:45] (Room D203 on 2nd floor in the 4th Building Dokuritsu-kan) | | | | |
| 14:45~16:00 | A3 自動運転・運転支援 III / Autonomous driving・Driving assist III 座長: 伊藤 誠 (筑波大学) | B3 パワーユニット特性と車両性能 / Power Unit and Vehicle Performance 座長: 岡崎 昭仁 (神奈川工科大学) | C3 音と振動 / Noise and vibration 座長: 井上 敬郎 (本田技術研究所) | D3 安全 II / Safety II 座長: 横 敬雄 (東京都市大学) | E3 English II 座長: 吉田 幸司 (日本大学理工学部) |
| | 1 自動運転から手動運転への切り替え時における低覚醒ドライバの運転特性: 芝浦工業大学, 朝倉 夢生 他3名 | 1 燃料電池ゴミ収集車の環境性能および実用性に関する研究 (第3報) (燃料電池とバッテリーの出力分配方法が車両エネルギー消費に及ぼす影響): 早稲田大学大学院, 宮本 慎太郎 他6名 | 1 均質化法を用いた発泡系吸音材の微視構造最適化: 工学院大学大学院, 川畑 翔 他1名 | 1 車両挙動シミュレーションによる人体傷害の解析: 日本大学大学院, 下田 剛 他2名 | 1 Study on Evaluation of Driver's Fatigue for Long-distance Driving: Nihon University, Yongfen Dong et al. |
| | 2 自動運転時における出展状態のドライバの運転特性に関する研究: 芝浦工業大学, 中村 裕昭 他2名 | 2 燃料電池ゴミ収集車の環境性能および実用性に関する研究 (第4報) (1年間の実証試験に基づいた開発車導入時のCO ₂ 排出量削減効果の解析): 早稲田大学大学院, 中作 祥太 他6名 | 2 無機繊維系における繊維特性からのBiotパラメータ及び音響特性の予測: 日本大学大学院, 石井 仁樹 他6名 | 2 交通事故における傷害予測のための最適リスクファクタ選定に関する研究: 日本大学工学部, 植木 俊介 他2名 | 2 Development of combustion modeling for gasoline compression ignition engine: Hitachi Automotive Systems Ltd., Shogo Namba et al. |
| | 3 車庫間・歩車間通信を用いた一般道における自動運転システムのHMIに関する研究: 芝浦工業大学, 湯浅 力斗 他3名 | 3 単気筒エンジンのトルク特性が車線変更時の車両運動に与える影響: 上智大学大学院, 大津 悠作 他3名 | 3 無機繊維系における繊維特性からのBiotパラメータ及び音響特性の予測: 日本大学大学院, 石井 仁樹 他6名 | 3 食用ブタを用いた小腸の力学特性とその時間影響に関する研究: 日本大学工学部, 原田康介 他2名 | 3 Heat Transfer Analysis at Intake System of an Actual Engine For Modification of Colburn Equation: Sophia University, Emir Yilmaz et al. |
| | 4 自動操縦車両構築の観点から見たシステムの安全性に関する研究: 日本大学生産工学部, YANG TINGTING 他2名 | 4 ハイブリッド自動車における新技術がもたらすモード走行燃費改善効果シミュレーション: 千葉大学, 高木 智也 他5名 | 4 自然吸気単気筒SIエンジンの過渡性能の影響因子に対する1次元解析: 上智大学, 村田 悠司 他3名 | 4 交差点における出会い頭事故を対象とした自転車と自動車の走行特性に関する研究: 芝浦工業大学, 石岡 司 他4名 | 4 Computational and experimental analysis on a spiral coil flat fin refrigeration condenser with flat fin for automotive application: Sophia University, Hardeep Singh et al. |
| | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 |
| 16:10~17:25 | 特別講演会 (16:10-17:25, 場所: 第4校舎独立館2階D205) 「自動車用内燃機関の低温燃焼技術および究極の熱効率への挑戦」 飯田 訓正 教授 (慶應義塾大学理工学部) / Special Presentation (16:10-17:25, Room D205 on 2nd floor in 4th Building Dokuritsu-kan) "Challenge for Ultimate Thermal Efficiency of Internal Combustion Engine by Low Temperature Combustion Technology", Prof. Norimasa Iida (Keio Univ. Faculty of Science and Technology) | | | | |
| 17:25~18:00 | 表彰式 [17:25~] (会場: 第4校舎独立館2階D205) 【ベストペーパー賞授与, 功労賞授与】 / Awarding Ceremony [17:25~] (Room D205 on 2nd floor in 4th Building Dokuritsu-kan) | | | | |
| 18:05~19:30 | 交流会 [18:05~] (会場: 食堂棟1階) 【交流会, ベストプレゼンテーション賞・ベストポスター賞授与】 交流会参加費用: 学部生・院生は無料, 教員・一般は¥1,000 / Social Gathering [18:05~] (1st floor in Cafeteria Building) Expenses to attend the Social Gathering: Students are free, the other pays ¥1,000 | | | | |
| | ポスターセッション (第4校舎独立館2階D203) / Poster Session (D203 in the 4th Building Dokuritsu-kan) | | | | |
| 10:30~11:30 | P I | 1 固体酸化燃料電池燃料極用NiO/YSZ複合体の合成および電気化学測定: 東海大学大学院, 黒江大樹 他4名 | 4 生体情報を用いた車内音響改善に関する基礎研究 (マスキングを用いたシステムに関する実験的検討): 東海大学, 鈴木 涼介 他4名 | 7 超小型モビリティ用シートのアクティブサスペンション (剛度を考慮した乗り心地向上に関する基礎的検討): 東海大学, 池田 圭吾 他5名 | 10 せん断荷重下におけるスポット溶接打点位置の疲労寿命に及ぼす影響 (3点スポット溶接した等厚LL試験片による検討): 日本大学理工学部, 小笠 敏太郎 他5名 |
| | | 2 マイクロ波加熱によるイットリア安定化ジルコニアの合成およびその結晶化挙動: 東海大学, 水瀧 哲志 他2名 | 5 衝突安全ボディの衝撃吸収性能 (エネルギー吸収材に関する基礎的検討): 東海大学大学院, 二木 明徳 他3名 | 8 小型競技車両用ハイブリッドシステムに関する研究 (駆動トルクに関する検討): 東海大学, 佐藤 礼直 他2名 | 11 レーザ溶接構造の公称構造応力算出法 (ビード間隔が公称構造応力に及ぼす影響): 日本大学理工学部, 大槻 翼 他6名 |
| | | 3 3YSZ/8YSZ複合体のピッカーズ硬さと電気伝導率特性: 東海大学, 齋藤 章史 他3名 | 6 乗員の心理状態を応用した乗り心地制御システム (心電図を用いた制御の切り替えに関する基礎的検討): 東海大学, 三野 隆 他4名 | 9 逐次押し出し成形によるインパクトアッテネータの製作 (張出し形状の変更による軽量化の検討 (その2)): ものづくり大学, 佐藤 好倫 他1名 | 12 両側すり肉重ね継手によるビード幅とビード長が公称構造応力に及ぼす影響: 日本大学理工学部, 原 優 他4名 |
| 13:45~14:45 | P II | 13 エマルジョン燃料液滴の二次微細化時期と最適含水率の評価: 工学院大学, 青木 潤一 他1名 | 16 エンジン部品の慣性モーメントの測定: 工学院大学, 今井 章雄 他1名 | 19 音響メタマテリアルを用いた一重壁の遮音性能向上検討: 工学院大学, 上瀬 貴大 他2名 | |
| | | 14 気体を溶解した高粘度バイオ燃料の燃焼特性: 工学院大学, 李 成暉 他1名 | 17 繊維材断面形状・表面積と繊維間距離の吸音率に対する影響検討: 工学院大学, 後藤 光一 他2名 | 20 複数の異なる径の空孔を有する発泡系吸音材の適正化: 工学院大学, 池澤 巧 他2名 | |
| | | 15 エマルジョン燃料によるシンダー内汚れ除去: 工学院大学, 福本 康介 他2名 | 18 SEM画像にもとづく繊維系吸音材微視構造のモデル化: 工学院大学, 清水 健太 他2名 | 21 音楽介入が運転操作に及ぼす心理・生理応答の基礎的検討: 山梨大学, 奥野 達太 他5名 | |

2017年度 公益社団法人 自動車技術会 関東支部 学術研究講演会プログラム
 2018年3月6日 (火) 慶應義塾大学日吉キャンパス / Keio University (Hiyoshi Campus), March 06, 2018
 2017-2018 JSAE KANTO International Conference of Automotive Technology for Young Engineers (ICATYE)

プログラム内容 (表面より続く)

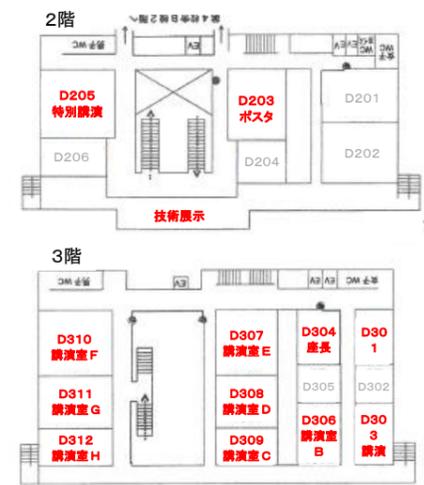
| 8:30~ 受付 (第4校舎 独立館 2階フロア) / Reception (2nd floor in the 4th Building Independence Wing (Dokuritsu-kan)) | | |
|---|--|---|
| | Room F (D310) | Room G (D311) |
| | F1 内燃機関 I (熱と冷却) / Engine I (Heat and Cooling) 座長: 飯島 晃良 (日本大学理工学部) | G1 内燃機関 IV (噴霧, 燃焼制御) / Engine IV (Fuel Spray, Combustion Control) 座長: 関山 高夫 (元いすゞ中央研究所) |
| 9:15~10:30 | 1 CFD解析によるマイクロバッチャープラズマとマイクロチャネルラジエータの性能比較: 上智大学大学院, 遠藤 貴都 他3名 | 1 低圧縮比ディーゼル機関へのコナッツオイルメチルエステルへの応用: 日本大学理工学部, 藤木 銀河 他4名 |
| | 2 タンブル流動がピストン表面の熱流束に与える影響とその解析手法の検討: 東京都市大学, 堀田 聖之 他4名 | 2 希薄予混合気を用いたサブサイクルの実現に関する研究: 日本大学理工学部, 和田 一希 他3名 |
| | 3 熱流束解析に用いる瞬時温度センサ構成材料の熱物性値が与える影響: 東京都市大学, 飯島 一平 他4名 | 3 酸素濃度と当量比が定容予混合燃焼に与える影響: 日本大学理工学部, 松嶋 陽一 他3名 |
| | 4 三系統分離冷却による熱効率の改善: 千葉大学, 小林 千馬 他3名 | 4 クローズドサイクル水素エンジンの研究 (第一報 小排気量エンジンにおける水素予混合運転の研究): 東海大学, 藤井 勉人 他3名 |
| | 5 ロータリエンジンの3次元計算高精度化: 千葉大学大学院, 新家 基成 他2名 | 5 加圧雰囲気下における間欠噴霧の粒子径・速度の同時測定: 上智大学大学院, 福田 圭哉 他3名 |
| 10:30~11:30 | ポスターセッション I [10:30~11:30] (会場: 第4校舎独立館2階D203) / Poster Session I [10:30~11:30] (Room D203 on 2nd floor in the 4th Building Dokuritsu-kan) 技術展示会 [10:30~16:00] (会場: 第4校舎独立館2階フロア) / Technical Exhibition [10:30~16:00] (2nd floor in the 4th Building Dokuritsu-kan) | |
| | Room E (D310) | Room H (D312) |
| | F2 内燃機関 II (シミュレーション) / Engine II (Simulation, Modeling) 座長: 佐々木 洋士 (千葉工業大学) | H2 計測・材料 / Measuring・Material 座長: 伊藤 秀明 (都立産業技術高等) |
| 12:30~13:45 | 1 ディーゼルエンジン燃焼室の壁面および熱流束測定による壁温度推定モデルの検証: 上智大学大学院, 生駒 航 他5名 | 1 1MPa以下の振動面圧計測を対象とした薄膜圧力センサの開発 (ピストンリング振動面圧を対象として): 東京都市大学, 平石 晃一 他4名 |
| | 2 ディーゼル機関におけるオンボード用圧縮ポルトロップ指数予測モデルを用いた過渡運転シミュレーション: 上智大学大学院, 定地 隼生 他6名 | 2 潤滑状態の異なるブレーキパッド材料摩擦界面のin situ観察とAE信号計測: 埼玉工業大学, 佐々木 佑 他1名 |
| | 3 ディーゼル機関におけるオンボード簡内ガス温度推定モデル開発のためのCFD解析: 上智大学大学院, 木村 俊之 他4名 | 3 ゴム材料表面層におけるトライボロジー挙動の見える化: 埼玉工業大学, 榎林 良 他1名 |
| | 4 1次元シミュレーションのためのタンブルガス流動モデルの検討: 上智大学大学院, 宮尾 優太郎 他2名 | 4 ディーゼル微粒子フィルタの故障診断用ストセンサーの基本的出力特性: 千葉大学, 田原 悠貴 他4名 |
| | 5 高速PIVを用いたディーゼルエンジン筒内乱流解析によるガス流動モデルの検証: 上智大学大学院, 森 智洋 他6名 | 5 |
| 13:45~14:45 | ポスターセッション II [13:45~14:45] (会場: 第4校舎独立館2階D203) / Poster Session II [13:45~14:45] (Room D203 on 2nd floor in the 4th Building Dokuritsu-kan) | |
| | F3 内燃機関 III (シミュレーション, 燃焼観察, 燃焼制御) / Engine III (Simulation, Combustion Observation, Combustion Control) 座長: 雑賀 高 (工学院大学) | H3 内燃機関 VIII (触媒, PCI) / Engine VIII (catalyst, PCI) 座長: 児玉 知明 (国士館大学) |
| 14:45~16:00 | 1 燃焼室分割による予混合圧縮着火機関の燃焼の多段化: 千葉工業大学大学院, 和田 潤一 他2名 | 1 小型汎用エンジンにおけるサイクル変動解析: 千葉大学, 浅川 瑞光 他2名 |
| | 2 直接噴射ディーゼル機関の燃焼観察 (燃料噴射率の影響): 千葉工業大学大学院, 富川 貴大 他4名 | 2 高回転・高負荷のガソリンエンジンにおける燃焼と振動の関係の研究: 千葉大学, 石塚 祐也 他2名 |
| | 3 リーンバーンガソリン機関における燃焼安定性に放電特性が与える影響: 千葉大学大学院, 周 宇宇 他3名 | 3 リーンバーンガソリン機関におけるサイクル変動制御アルゴリズムの構築: 千葉大学, 堀 恭輔 他4名 |
| | 4 可視化エンジンを用いた高速ノック現象の解明に向けた研究: 日本大学理工学部, 阿部 勝介 他6名 | 4 SIエンジンの吸気バルブ開口部流速分布およびロングストローク化が筒内タンブル流に与える影響: 慶應義塾大学大学院, 藤 智 他2名 |
| | 5 | 5 過給ガソリンエンジンにおける低速ブレイクニッションサイクルの解析: 千葉大学大学院, 後藤 亮輔 他3名 |
| 16:10~17:25 | 特別講演会 (16:10~17:25, 場所: 第4校舎独立館2階D205) 「自動車用内燃機関の低温燃焼技術および究極の熱効率への挑戦」 飯田 訓正 教授 (慶應義塾大学理工学部) / Special Presentation (16:10~17:25, Room D205 on 2nd floor in 4th Building Dokuritsu-kan) "Challenge for Ultimate Thermal Efficiency of Internal Combustion Engine by Low Temperature Combustion Technology", Prof. Norimasa Iida (Keio Univ. Faculty of Science and Technology) | |
| 17:25~18:00 | 表彰式 [17:25~] (会場: 第4校舎独立館2階D205【ベストペーパー賞授与, 功労賞授与】 / Awarding Ceremony [17:25~] (Room D205 on 2nd floor in 4th Building Dokuritsu-kan) | |
| 18:05~19:30 | 交流会 [18:05~] (会場: 食堂棟1階) 【交流会, ベストプレゼンテーション賞・ベストポスター賞授与】 交流会参加費用: 学部生・院生は無料, 教員・一般は¥1,000 / Social Gathering [18:05~] (1st floor in Cafeteria Building) Expenses to attend the Social Gathering: Students are free, the other pays ¥1,000 | |

慶応大学日吉キャンパス



【フロアガイド】

- 総合受付
- 講演室A
- 講演室B
- 講演室C
- 講演室D
- 講演室E
- 講演室F
- 講演室G
- 講演室H
- ポスターセッション
- 技術展示
- 特別講演
- 表彰式
- 交流会
- 座長控室
- 講演者準備室



関東支部学術研究講演会の運営や発表内容等についてご意見やご希望のある方はご所属名, ご芳名をお書き添えの上, 下記アドレスまでお知らせください。

E-mail: icatye03@jsae.or.jp

技術展示会 [10:30~16:00] (会場: 第4校舎独立館2階フロア) / Technical Exhibition [10:30~16:00] (2nd floor in the 4th Building Dokuritsu-kan)

| | | | |
|---|--|----|--|
| 1 | 株式会社ケーヒン: EVシステム構成部品の展示 ・PCI (パワーコントロールユニット); 世界TOPの出力密度により車両スペースに貢献 ・BMS (バッテリーマネージメント); 高精度センシング技術と高検出診断技術により高性能化と安全性に貢献。 | 7 | 日立オートモティブシステムズ株式会社: 自動運転技術や、先進運転支援システムについて、動画やパネルを通して紹介。加えて、会社紹介映像や、モータースポーツの取組みについて映像やパネルを通して紹介。 |
| 2 | 株式会社本田技術研究所: 新型の軽二輪スポーツモデル「CBR250RR」の技術紹介 | 8 | 日信工業株式会社: 最近の新製品の部品展示とビデオによる弊社の開発内容紹介 |
| 3 | 株式会社小野測器: 音を聞きながら、計測から分析、録音まで可能な高機能騒音計LA-7000シリーズ。大型カラー液晶タッチパネル採用により、わかりやすく直感的な操作を実現。自動車や電機品等開発時の真音解析に最適な騒音計インパネやドア内部等、従来のマイクホンでは設置困難であった狭い空間で使用できる、超小型マイクホン MB-2200M10も展示。 | 9 | カルソニックカンセイ株式会社: 当社の電子熱交換-排気技術を融合した、インバーター、世界初板金ターボハウジング他の製品を展示紹介。 |
| 4 | マグマ・インターナショナル・ジャパン株式会社: 熱エネルギー・マネジメント・ツール KULI。疲労寿命予測解析ソフトウェア FEMFAT のご紹介と、サンプルモデルによるデモンストレーション KULI: 車両のパワートレイン, HVAC システムに対する, 1 次元の熱エネルギー・マネジメント用ソフトウェア FEMFAT: FEM による応力計算結果に基づき, 疲労寿命に関する様々な影響因子を考慮した, 疲労寿命予測のリーディングソフトウェア | 10 | 株式会社SUBARU: 新型インプレッサに搭載されているエンジン及びトランスミッションの技術展示をパネルによる技術解説とカットエンジン・カットトランスミッションにて行います。 |
| 5 | 市光工業株式会社: LED光源を使ったヘッドランプ/リアランプ, ミラー代替カメラシステム (電子ミラー) の製品展示。また, 自動運転に向けたライティングの将来像を動画コンテンツで紹介。 | 11 | 株式会社IHI: 乗用車用ターボチャージャー紹介パネルおよびカットモデル展示。これらにより, ターボチャージャーの動作原理や最新のトレンドなどについて説明いたします。 |
| 6 | ジャトロコ株式会社: ・弊社トランスミッション (CVT) の動作モデル (電動モデル) ・CVT運転環境を再現するVRドライブシミュレーター | 12 | |

論文審査員 (敬称略, 50音順)
Paper reviewer (Omit titles from names, Order of the Japanese syllabary)

案田 康介 (元いすゞ自動車株式会社), 飯島 晃良 (日本大学理工学部), 伊東 敬夫 (芝浦工業大学), 伊藤 誠 (筑波大学), 伊藤 裕一 (木更津工業高等専門学校), 伊藤 秀明 (都立産業技術高等), 井上 敏郎 (本田技術研究所), 大塚 嘉郎 (いすゞ自動車株式会社), 岡崎 昭仁 (神奈川工科大学), 岡村 宏 (芝浦工業大学), 泉山 一郎 (日本大学生産工学部), 紙屋 雄史 (早稲田大学), 川上 志重 (法政大学), 種山 達也 (千葉大学), 栗谷川 幸代 (日本大学生産工学部), 児玉 知明 (国士館大学), 雑賀 高 (工学院大学), 佐々木 洋士 (千葉工業大学), 佐藤 博之 (湘南工科大学), 佐藤 恭一 (横浜国立大学), 澤田 大作 (元いすゞ自動車東富士研究所), 椎葉 太一 (明治大学), 鈴木 隆 (上智大学), 鈴木 宏典 (日本工業大学), 関根 太郎 (日本大学理工学部), 関山 高夫 (元いすゞ中央研究所), 大門 樹 (慶應義塾大学), 田中 淳弥 (工学院大学), 陳 乃立 (東海大学), 桃原 茂郎 (本田技術研究所), 富岡 昇 (日本大学生産工学部), 馬場 雅之 (本田技術研究所), 廣瀬 敏也 (芝浦工業大学), プラムディタ J アデイス (新潟大学), 堀内 伸一郎 (日本大学理工学部), 本田 康裕 (国士館大学), 横 徹雄 (東京都市大学), 丸茂 喜高 (日本大学生産工学部), 森吉 泰生 (千葉大学), 山崎 由大 (東京大学), 吉田 幸司 (日本大学理工学部), 吉永 昌史 (東海大学), 吉村 卓也 (首都大学)